



まいにちかいえん
～毎日開園 だれでも気軽に来られる動物園～
ずー

200っといっしょ

今月のニュース

○サル山にすべり台登場!!

ニホンザルたちの行動範囲を広くできたらと「すべり台」を設置しました。すべり台なのに登っている姿はよく観られますが、滑り落ちているところはたまにしか見られません。面白いサルたちの動きをよく観察してみてください。

○モルモットの赤ちゃんが産まれました

1月13日に2頭、16日に3頭の赤ちゃんが産まれました。5頭のかわいい赤ちゃんたちはウサギ舎で観ることが出来ます。
かわいい赤ちゃん



○オオカンガルーの子どもたちが1歳になりました

ダーウィンの子ども「ダイキチ」とモナカの子ども「アズキ」が1歳になりました。まだまだ体は小さいですが、大人たちと同じ食べ物を食べるようになり、すくすく成長しています。展示場を元気に走り回る姿が観られます。



○フラミンゴの旗振り

フラミンゴの繁殖シーズンが始まり、オスとメスが長い首を旗のようにバタバタとふる姿が観られるようになりました。昨シーズンは6羽のヒナが誕生しました。今年もたくさんのヒナが産まれてくれることを飼育員一同楽しみにしています。

60周年イベント情報

2月のイベント

○バレンタインイベント 2月3日から

仲良しどうぶつカップルたちの、ほほえましいエピソードやじゃれあっている写真など、心がほっこりするようなかわいらしい様子をご紹介します！仲良しカップルのいる動物舎に掲示しますので、ぜひ探してみてくださいね！

○キサラギ(アミメキリン)のお誕生日会

アミメキリンのキサラギは、今年でなんと23歳になります。国内のキリンの中で、2番目に長生きしているキサラギの誕生日をお祝いしましょう。

キリンガイド 14:00 から(おおよそ15分)

エサやり体験 先着20名 ガイド終了後

※エサやり体験の受付は、キリン舎前にて13:50から行います。



水族館のボス

桐生が岡動物園の水族館のボスといえばやはりメガネカイマンのピーチ君でしょう！

いつもじっとして動かないので、「ニセモノ?？」と思うお客様もいらっしゃいますが、

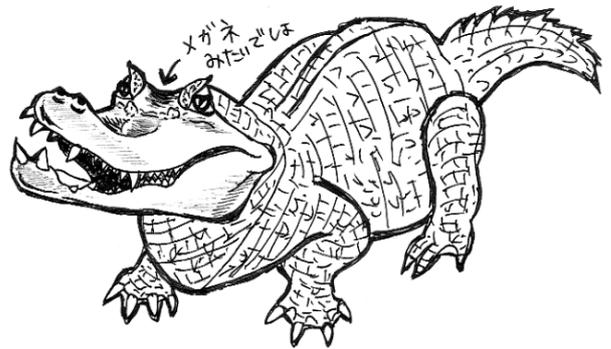
ちゃんと生きています。

眼の間に隆起があり、これが眼鏡のように見えることから

「メガネカイマン」という名前がつけられました。

大きな体に鋭い眼、一日の大半を動かずじっとしている姿はまさにボスです!!

そんなピーチ君にぜひ会いに来てくださいね。



ただいま巣作り中!!

現在、フンボルトペンギンたちは巣作りを始めています。

野生のフンボルトペンギンは、フンの堆積した地層(グアノ)を掘って巣穴を作ったり、サボテンの根元を利用して巣をかまえたりします。動物園では、ペンギンのために巣箱が置いてあります。

繁殖シーズンになると、つがいで気に入った場所(巣箱)に私たち飼育員が準備した竹や木の枝、展示場に落ちている葉っぱなどをせっせと運び、巣作りをします。

よくオスの「イチロー」と「トヤマ」が巣材を運んでいます。この行動は今しか見ることができません!!

ぜひ、ペンギンたちが巣材を運んでいる姿を親に来てください。



今回も3人の飼育員さんたちに、担当している動物たちについて話を聞きました♪

いつでも、もぐもぐ!!

みなさん草食獣がよく口をもぐもぐ動かしているのを見たことはありませんか。これは反芻という行動です。

反芻とは、一度食べて飲みこんだ食べ物を再び口に戻し咀嚼(噛み砕くこと)することをいいます。

反芻する動物を反芻動物といい、当園では、キリン・シカ・ヤギ・ヒツジ・ムフロンなどが該当します。

反芻動物の特徴は、胃が4つあることです。

第1胃は、全体の約80%の大きさがあり、たくさんの微生物が住んでいます。この微生物たちが食べ物を分解するのですが、分解しやすくするために反芻をして食べ物を細かくしているのです。

キリンは首が長いので反芻しているところを観察しやすいと思います。よ〜く観察してみてください。

